

# 令和4年度事業報告

## 1. 事業概要

滋賀県の文化活動の活性化および文化・経済の発展に寄与することを目的に、「滋賀県文化振興条例（平成21年7月制定）」の趣旨を踏まえ、平成23年2月に発足した「文化・経済フォーラム滋賀」は令和4年度に12年目を迎えた。新型コロナウイルス感染症の影響が長引くなか、「文化力」を地域活性化のキーワードに、これまで当フォーラムで発表してきた提言を踏まえ、滋賀の未来を考える事業を展開した。

「文化で滋賀を元気に！」するプロジェクトについて、「2022文化で滋賀を元気に！賞」をはじめ、文化芸術の可能性を地域に取り入れる滋賀アートプラットフォーム事業を実施した。また、文化ビジネス塾では、これからの博物館と地域社会との関係を考えて。

「文化で滋賀を元気に！」する情報交換の場の提供について、総会において演奏会や講演会、文化経済サロンでは各方面の専門家を招いて意見交換を行った。

「文化で滋賀を元気に！」する広報活動の展開について、ホームページによる発信や、ニュースレターによる事業の告知・結果概要の報告を行った。

○会員数は下記のとおり。 ※( )内は令和3年度会員数

会員数	162人(団体)	(158)
内訳：個人	88人	〔県内83、県外5〕(88)
団体	30団体	〔県内29、県外1〕(29)
法人	44団体	〔県内44、県外0〕(41)

## 2. 事業実績

### (1) 「文化で滋賀を元気に！」するプロジェクトの実施

#### ① 「2022文化で滋賀を元気に！賞」の実施

文化の力で、活力あふれる地域社会の実現に貢献されている団体または個人に、感謝と今後の活動を期待して表彰する「2022文化で滋賀を元気に！賞」を実施した。県内各地から19件の取組に推薦があり、その中から4団体が大賞(1件)と各賞(3件)に選ばれた。

- ・募集期間：8月1日(月)～10月31日(月)
- ・候補件数：19件

#### ★大賞<画伯の遺言を今に活かし未来に繋ぐ活動文化賞>

末富孝也氏(企画舎 羅針盤代表)(大津市)

#### ☆各賞<子どもたちに感動体験を贈る文化賞> あしながほほえみプロジェクト(長浜市)

<百名山伊吹山の花を救おう文化賞> 伊吹山もりびとの会(米原市)

<猫とアートで地域を繋ぐ文化賞> 一般社団法人コニャンナーレ(湖南市)

※( )内は主な活動地域

○表彰式：令和5年2月25日(土)

受賞者・団体には、表彰状と賞金(大賞10万円、各賞5万円)を贈呈。

#### ② 「文化で滋賀を元気に！」する調査研究、提言

各事業を通して調査研究を行うとともに、地域経済という観点から滋賀県の文化振興について考えた。

#### ア 滋賀アートプラットフォーム事業の開催

「文化芸術の可能性を地域に取り入れ、次世代にも魅力ある地域づくりを進める」という提言に基づき、文化芸術を通じた出会いや交流を目的とする「びわ湖・アーティスト・みんぐる」を地元企業等の協力を得て実施した。

## ○「びわ湖・アーティスト・みんぐる『ガチャ・コン音楽祭 vol. 2』」の開催

令和3年度に引き続き、近江鉄道沿線を会場に『ガチャ・コン音楽祭 vol. 2』を開催した。

### (1) 車内放送歌合戦

アンコール企画として、近江鉄道900形の車内でオリジナルの駅名ソングを放送した。

期 間：10月1日（土）～10月31日（月）

放送駅：全33駅中26駅で実施

参加アーティスト：岡田健太郎氏（シンガーソングライター）、日野少年少女合唱団、竹澤悦子氏（地歌箏曲家）、鶴見幸代氏（作曲家）、Hugh Nankivell氏（作曲家）

協 力：近江鉄道株式会社

### (2) ツアーライブ『あかねさす ゴング（鐘）とバカ（場歌）の ひらく音』

東近江エリアの隠れた梵鐘スポットを巡りながら、鋳物文化に着想を得て、『鐘』をテーマに時代やジャンルを超えた新しい音楽を届けるツアー型のライブを、県内の若手アーティストや地元合唱団等の出演により開催した。

日 時：10月23日（日）12:40～15:45

会 場：東近江市（金念寺、金壽堂、竹田神社）

出 演：あかね児童合唱団、仙遊社（雅楽）、谷口未知氏（ヴォーカル）、柳沢英輔氏（ゴング）、山本啓氏（ヴァイオリン）、野村誠氏（ピアノ）

ディレクター：野村誠氏（作曲家）

共 催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団地域創造部

## イ 文化ビジネス塾（第15回）

少子高齢化などにより、地域の歴史や文化の継承に課題を抱えるなか、滋賀県の博物館は、地域社会や経済と今後どのように関わっていくべきかについて議論した。

日 時：11月6日（日）14:00～16:15

会 場：滋賀県立文化産業交流会館 小劇場（米原市）

テーマ：「地域の文化は誰が受け継ぐか～博物館と地域社会の関わりを見直す～」

登壇者：國賀由美子氏（大谷大学教授）、福井智英氏（長浜城歴史博物館館長）、八杉淳氏（草津宿街道交流館館長兼史跡草津宿本陣館長）、草野丈太氏（奥伊吹観光株式会社代表取締役）

進 行：高梨純次氏（公益財団法人秀明文化財団理事、文化・経済フォーラム滋賀幹事）

共 催：滋賀県立文化産業交流会館（ビジネスカフェ in 文化産業交流会館）  
公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

## ウ 提言研究

当フォーラムの事業と連携しながら、滋賀県のような現状から文化と経済について、新たな展開につながる提言を行う「提言研究」。令和4年度は、文化ビジネス塾や文化経済サロンを開催し、新・琵琶湖文化館の計画推進など博物館の取り組みが注目される中、これからの地域社会と博物館の関わりについて考えた。

## ③ 「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークの利用促進

県内において文化振興に関する事業を行う団体等多くの方が、シンボルマークの利用を通じて、「文化で滋賀を元気に！」していく気運や一体感が醸成されるよう利用の促進に努めた。



## (2) 「文化で滋賀を元気に！」する情報交換の場の提供

### ① 総会・講演会等の開催

講演会には、2021年「世界で最も影響力のある100人」に選ばれた建築家、隈研吾氏を迎え、土地の環境や文化と穏やかに調和すると評される自身の建築について紹介いただき、建築と地域の魅力についてお話を伺った。

日時：2月12日(土) 13:30～16:30(演奏会・表彰式・講演会)、16:50～17:20(総会)  
会場：びわ湖ホール 小ホール(講演会)、研修室(総会) (大津市)  
参加者：(講演会) 239人 (総会) 33人

- ア 演奏会：びわ湖ホール声楽アンサンブル
- イ 「2021文化で滋賀を元気に！賞」表彰式  
大賞：＜活かして育てる！里山の回想遺産文化賞＞ 山内エコクラブ(甲賀市)  
各賞：＜写真でまちを元気に！文化賞＞ 長浜ローカルフォト(長浜市)  
＜太鼓でみんなを笑顔に文化賞＞ 和太鼓とんとこ(大津市)  
＜城下町に響くオーケストラの調べ文化賞＞ 彦根エコーオーケストラ(彦根市)
- ウ 講演会：「木の国・湖の国 淡海のまちづくり」  
講師：隈研吾氏(建築家、東京大学特別教授・名誉教授)
- エ 第12回総会  
＜議案＞  
第1号 令和3年度事業報告(案)について  
第2号 令和3年度収支決算(案)について  
第3号 令和4年度事業計画(案)について  
第4号 令和4年度収支予算(案)について  
第5号 規約の一部改正(案)について  
第6号 役員を選任(案)について
- オ 「文化で滋賀を元気に！」する提言発表  
提言：「創造の現場に若い世代の活躍の場をつくり、地域の原動力に」

### ② 「文化経済サロン」の開催

様々な分野で活躍される方を講師に招き情報交換する「文化経済サロン」。

1回目は、生誕150年を迎えた山元春挙画伯の遺した国指定重要文化財「蘆花浅水荘」に、大谷大学教授の國賀由美子氏を招き、県内の博物館の現状と課題、今後のあるべき姿についてお話いただき、参加者との意見交換後、「蘆花浅水荘」を見学した。

2回目は、令和7年4月から半年間、夢洲(ゆめしま・大阪市此花区)で、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催される「大阪・関西万博」の概要と、滋賀県の観光やイベントとの連携について、日本国際博覧会協会副事務総長の櫛真夏氏に伺った。

- ア 日時：9月11日(日) 15:00～17:15  
会場：蘆花浅水荘(大津市)  
講演：「ヒト・モノ・ハコのゆくえー博物館は何を目指して歩むのかー」  
講師：國賀由美子氏(大谷大学教授)  
その他：蘆花浅水荘の見学
- イ 日時：12月15日(木) 14:00～15:30  
会場：びわ湖ホール 研修室(大津市)  
講演：「大阪・関西万博への期待～湖国からの発信～」  
講師：櫛真夏氏(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会副事務総長)  
共催：滋賀県公立文化施設協議会(マネジメント研修会)

### (3) 「文化で滋賀を元気に！」する広報活動の展開

#### ① ホームページによる発信

当フォーラムの紹介や入会案内をはじめ、各種事業の情報提供や「文化で滋賀を元気に！」シンボルマークの利用促進を行った。

- ・事業の告知、実施報告、提言
- ・規約、役員、総会資料の公表
- ・「文化で滋賀を元気に！」シンボルマーク利用促進 など

#### ② ニュースレターの発行

当フォーラム事業の告知や結果などを掲載し、発行した。

- ・第10号（12月発行）  
文化ビジネス塾開催報告、文化経済サロン開催報告、第13回総会・講演会の告知、第1回～第12回総会・講演会・提言の記録 ほか

#### ③ 会員活動チラシの送付

会員の活動チラシ等を当フォーラム事業案内に併せて、会員あてに送付した。

### (4) 「文化で滋賀を元気に！」する事業への後援、協賛等

① 後援：6件（6） ※（ ）内は令和3年度実績数

② 協賛：Arts on Lake BIWA from びわ湖・アーティストズ・みんぐる 2022

将来を期待される若手芸術家に贈られる「滋賀県次世代文化賞」歴代受賞者8人による、湖国の迎賓館とも呼ばれた琵琶湖ホテルの面影が残る各客室での作品展に協賛。

期間：9月17日（土）～25日（日）10:00～16:00

会場：びわ湖大津館（旧琵琶湖ホテル）、琵琶湖汽船ミシガン（大津市）

主催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団地域創造部

補助：文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業

協賛：公益財団法人秀明文化財団

後援：滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会

協力：琵琶湖汽船株式会社

企画：藤原昌樹氏、田中哲也氏（文化・経済フォーラム滋賀会員）

③ 参画：「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭 2022」

開催日：4月30日（土）、5月1日（日） 会場：びわ湖ホール ほか

④ 加盟：(公社) びわこビジターズビューロー

### 3. 幹事会の開催状況

10回開催

（1月13日(木)、3月10日(木)、4月14日(木)、5月12日(木)、6月9日(木)、  
7月14日(木)、9月8日(木)、10月13日(木)、11月10日(木)、12月8日(木)）

以上